

製品名: MAP2 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81144**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	199kDa

抗原情報

遺伝子名	MAP2
別名	MAP2A; MAP2B; MAP2C
遺伝子 ID	4133.0
SwissProt ID	P11137
免疫原	大腸菌で発現したヒト MAP2 (AA: 24-123) の精製された組み換え断片。

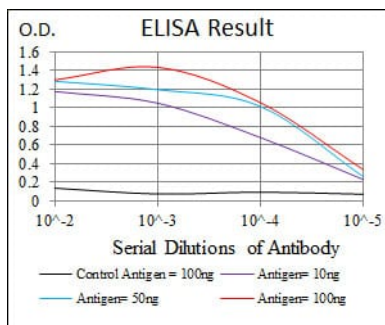
背景

この遺伝子は、微小管関連タンパク質ファミリーに属するタンパク質をコードしています。このファミリーのタンパク質は、神経発生の重要なステップである微小管の組み立てに関与していると考えられています。ラットとマウスにおける類似遺伝子の産物は、神

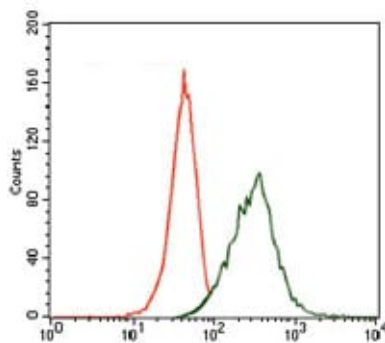
経細胞特異的な細胞骨格タンパク質であり、樹状突起に多く存在することから、神経細胞の発生過程における樹状突起の形状決定と安定化に関与していることが示唆されています。これまでに、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシングバリエントが数多く報告されています。

研究分野

画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



MAP2 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。